

# われわれの大学を よりよく理解するために (XVIII)

—— 第18回(2014年)カレッジ・コミュニティ調査基本報告書 ——

2015年3月

関西学院大学教務機構高等教育推進センター

## はじめに

高等教育推進センターは設置目的に「教育力を強化し、教育の質を高めることにより、本学の教育の一層の充実・発展に寄与する」ことが謳われている。その目的のために、センターは在学生・卒業生を対象とした各種調査を実施しているが、この「カレッジ・コミュニティ調査」は、なかでも最も長い歴史を数える基幹的調査として継続的に実施されてきた。今回の調査は、高等教育推進センターとして3回目、センターの前身となる総合教育研究室から数えると18回目の実施となる。

第1回の調査が1976年に行われてから、約40年が経過しようとしている。この歩みを振りかえり、2010年にいたる37年間の調査結果を、堅苦しい所謂報告書のかたちにとこだわらず、読み物仕立ての自由なスタイルで振り返る『学生たちの日々 1976-2010 関西学院大学カレッジ・コミュニティ調査から』（高等教育推進センター編・関西学院大学出版会）が本年度中、2014年12月に上梓されている。とりまとめに携わってくださった方々のご尽力に、この場を借りて感謝したいと思う。

約40年の時の流れとともに大学が置かれている環境も推移し、今日、状況はいつそう厳しさを増している。そのためにエンロール・マネジメント（EM）や機関レベルでの調査・研究（IR）が求められる、本学でもその導入が試みられている。これに即応して、センターが担う各種調査もその見直しが必要となってくることは言うまでもない。前回第17回調査で、すでに調査項目の見直しが進められており、第15回までの調査における学生の現状把握に焦点をあてた生活実態や心理的適応を問う項目をのこしつつ、機関としての大学の在り方の改善に資する質問が追加された。今回の調査もその延長線上で企画構想されている。大学が主体的に取り組むべき課題を、より細やかに捉え、またそれを現場へと反映すべきであるとの願いから、大学内の幅広い部局に協力を依頼し、教員と職員が協働して今回の調査項目を精査している。この報告書もそのような協働の成果である。いかなる調査でも利用されて、はじめて意義深いものとなる。今回の報告書では、調査項目への個別のコメントに先行して、簡潔な概要をくわえて読みやすさに工夫した。自由記述のまとめも、従来とは少し異なった切り口での報告としている。報告書を手にした読者にとって必要な情報に少しでも近づきやすくなればとの試みである。今後、調査それ自体の更新も課題となるが、調査項目及び成果公表の在り方もふくめて、このような改善の試みにもとづいて議論されるべきであろう。

最後に、今回の調査に協力してくださった学生の皆さんに心から謝意を表したい。この調査結果が関西学院大学における教育の向上に資するよう期待するものである。

2015年3月

高等教育推進センター長 平林孝裕

# われわれの大学を よりよく理解するために (XVIII)

第18回カレッジ・コミュニティ調査基本報告書

## 目次

---

はじめに.....	1
<b>I. 調査の概要</b>	
1. 調査の方法.....	6
2. 調査票構成.....	6
3. 回収率.....	6
4. 母集団と回答者の比較.....	8
5. 回答者の属性.....	10
(1) GPA.....	10
(2) 入試種別.....	10
(3) 住居.....	11
(4) 通学時間.....	11
(5) 団体への加入.....	12
(6) 支出.....	12
<b>II. 調査結果の分析</b>	
1. 学生生活の満足度.....	18
2. 授業の出席度.....	20
3. 各項目の費やす時間.....	22
4. 在学中に身につけたい能力.....	30
5. 在学中にしたいこと.....	40
6. 授業区分ごとの熱心度.....	42
7. 将来の夢や目標、大学における学びとの関係.....	50
8. 関西学院大学に対する帰属意識や満足度など.....	53
9. スクールモットーの理解度.....	56
10. 関西学院の使命.....	58
11. 関西学院大学に入学を決めた最も重視した理由.....	60
12. 関西学院大学の志望順位.....	62
13. 第一志望の大学とその理由.....	64
14. 関西学院大学を知った理由.....	67
15. 大学進学先を検討した時期.....	69
16. 社会人とのコミュニケーションとその影響.....	71

---

---

17. 重視する暮らし方	78
18. 学習の方法（情報・資料収集）	83
19. 図書館を利用する目的	86
20. 図書館サービスの利用経験	88
21. 留学生や外国人教職員との接触度	95
22. 海外プログラムへの参加	97
23. 留学環境の整備状況	102
24. 通学の最寄り駅について	105
25. 通学手段ならびに自転車・バイクの駐輪場所	108
26. 大学での昼食	112
27. 学内のアメニティ（生活環境の快適さ）	116
28. 授業時間以外に過ごす場所	123
29. 学生が大学提供のWebサービスにアクセスする情報端末	126
30. インターンシップについて	128
31. エクステンションプログラムの認知度・活用度	133
32. 卒業後の生涯学習プログラムの活用希望について	138

### Ⅲ. 自由記述のまとめ

1. 自由記述の回答者	142
2. 自由記述の長さ	143
3. 頻出単語	144
4. 頻出内容と回答者の特徴	147
5. まとめ	150

### Ⅳ. 全体のまとめ

1. コモンズ 授業時間以外の居場所	152
2. 入試形態	154
3. 将来の夢や目標	156
4. おわりに	160

### Ⅴ. 資料

第18回カレッジ・コミュニティ調査票	162
--------------------	-----

---



# I 調査の概要

## 1. 調査の方法

第18回調査の方法は以下の通りである。

調査期間： 2014年5月30日（金）～7月31日（木）

調査対象： 2014年5月7日時点で、本学に在学する全学部学生23,020名（正規生のみ）から、休学や留学中の学生などを除いた22,504名から、系統抽出法により5分の1を抽出し、4,501名を対象とした。

調査方法： 対象者に調査票と返信用封筒を送付した。当初の締切である6月30日から延長し、7月31日までに回答のあった回答について、集計を行った。

回収数： 1,085件。回収率24.1%。（ただし、所属学部、学年等が不明な調査票を含む）

調査票： 今回（第18回調査）より、従来の「カレッジ・コミュニティ調査」の目的である、学生個人の生活実態、目的意識・価値観などに加え、学内の各部局が施策に活用することのできる調査項目を追加した。なお、最後に自由記述欄を設けている点については、変更はない。

グラフと表： 比率については、個々の数値を小数点第2位で四捨五入しているため、100%を超える場合や、満たない場合がある。

全体での集計は1,085件で行っているが、所属学部や学年など属性による集計は、属性が無回答（不明を含む）である回答を除いて集計をしているため、合計が1,085件とならない場合がある。なお、属性の回答はあるものの、設問に対する回答が無い場合は、原則として、無回答として集計している。

学部入試種別比較： 神学部は有効回答数が9件、入試種別では帰国生徒入学試験が4件、社会人入学試験が3件、グローバル入学試験が8件のため、比較する場合は注意が必要である。

## 2. 調査票構成

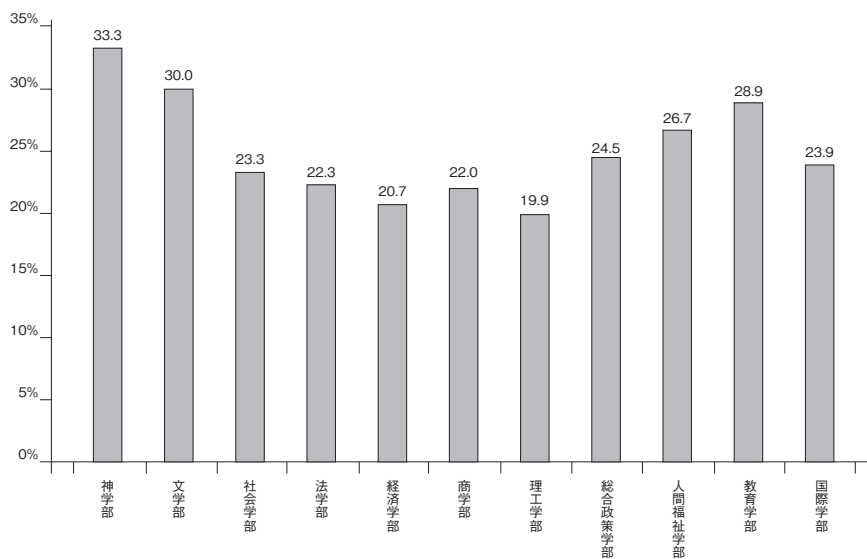
今回使用した、「第18回カレッジ・コミュニティ調査」の調査票は、本報告書の巻末に添付している。Q1からQ28までの45項目（枝番を含む）と学生自身の所属学部や入試形態などを調査しており、学生の大学生活の実態を把握や学内の各部局が施策に活用することのできる調査項目で構成されている。そして、各調査項目でとらえきれない意見を聞くために自由記述欄を設けている。

具体的には、大学の満足度、授業の出席や授業外学習などの大学生活の実態、在学中に身につけたい能力や将来の夢など目的意識・価値観、および食堂やトイレなどの大学施設の評価、インターンシップや海外プログラムなどの学生対象のプログラムに関する評価などの充実度・評価についてたずねる質問群で構成されている。

## 3. 回収率

今回の調査は、11学部の全学部学生22,504名（正規生のみを対象に休学や留学中の学生などを除く）から無作為抽出した4,501名に対して行ったもので、回収数は、1,085件、回収率は、24.1%であった。前回調査の24.6%と同程度の回収率であった。

図 I-3-1 学部別回収率



学部別の回収率は、19.9%～33.3%となっており、神学部、文学部、教育学部、人間福祉学部、総合政策学部の順に高い結果となっている。

学年別の回収率は、1年生27.9%（前回26.6%）、2年生22.7%（24.0%）、3年生22.3%（22.9%）、4年生23.5%（24.6%）と、3年生が最も低いという傾向が継続している。

男女別では、男性18.6%（前回19.5%）、女性30.1%（30.2%）となっており、これまでの調査と同様、女性の回収率が高い。

図 I-3-2 学年別回収率

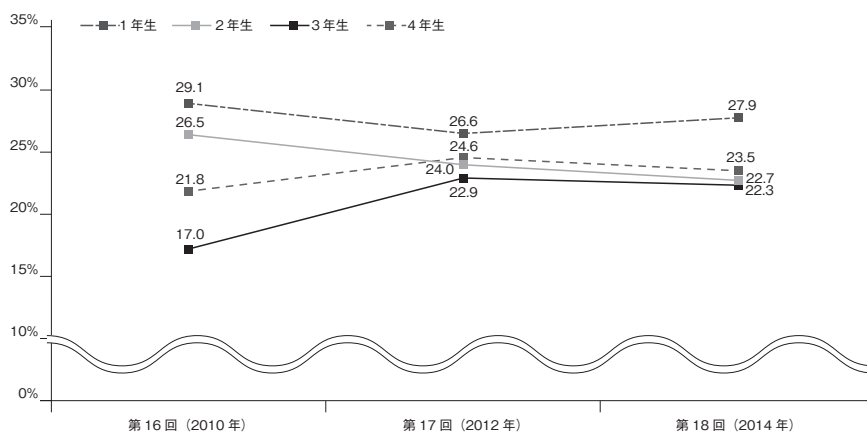
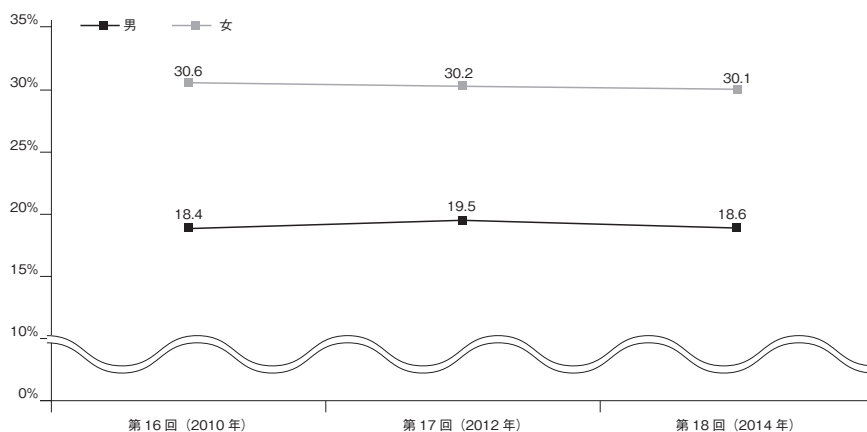




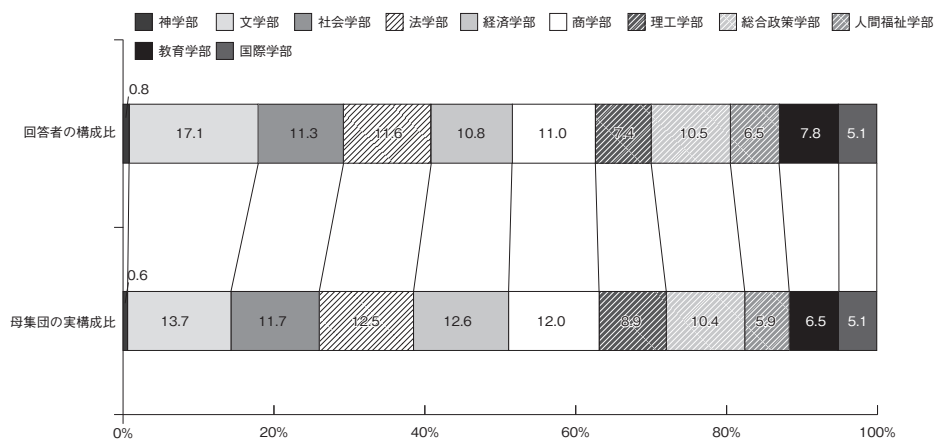
図 I-3-3 男女別回収率



#### 4. 母集団と回答者の比較

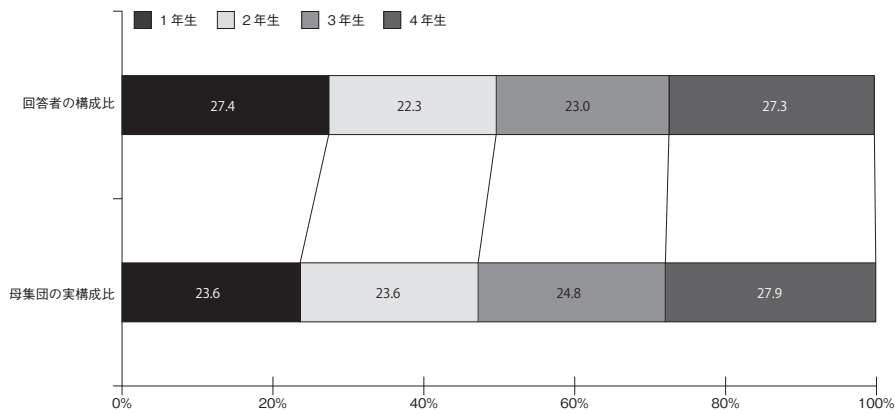
回答者と母集団の構成比率の差について、学部別で見ると、乖離が一番大きいのは、文学部が回答者の比率が17.1%で、母集団の比率が13.7%と+3.4ポイント差である。次いで乖離が大きいのは経済学部であり、回答者の比率10.8%、母集団の比率12.6%と-1.8ポイント差となっている。各学部とも、+3.4~-1.8ポイントと概ね±3ポイント以内にとどまっている。

図 I-4-1 学部別構成比



学年別の構成比率の差は、1年生から、+3.8、-1.3、-1.8、-0.6ポイントで、1年生の乖離が若干大きくなっている。

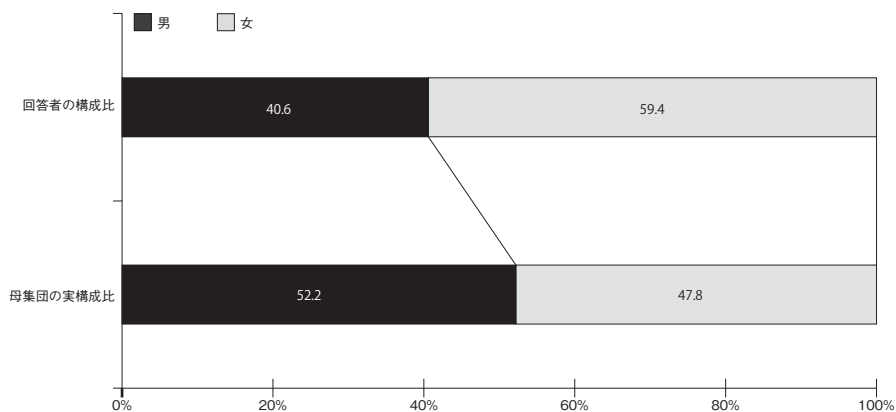
図 I-4-2 学年別構成比



男女別では、母集団の構成比が男性52.2%、女性47.8%であるのに対し、回答者の構成比は、男性40.6%、女性59.4%と、11ポイントを超える差がある。

これらの傾向は、これまでの調査とほぼ同様の傾向を示しており、特定の学部・学年の影響を大きく受けていないが、性別については、女性の影響がやや強く表れている調査結果となっている。

図 I-4-3 男女別構成比

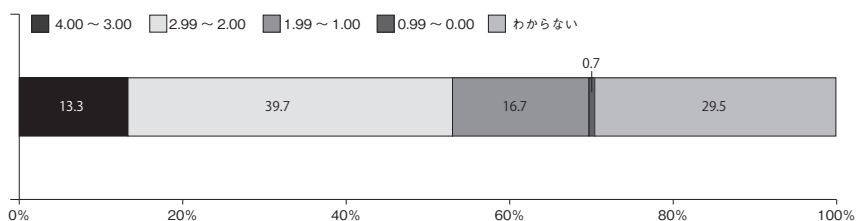


## 5. 回答者の属性

### (1) GPA

GPAは前回調査（2012年度）から調査に加えた項目である。今回より選択肢に「わからない」を追加したため、単純に前回との比較はできない。4.00～3.00が13.3%、2.99～2.00が39.7%、1.99～1.00が16.7%、0.99～0.00が0.7%、わからないが29.5%という分布であった。なお、母集団のGPAは非公開である。

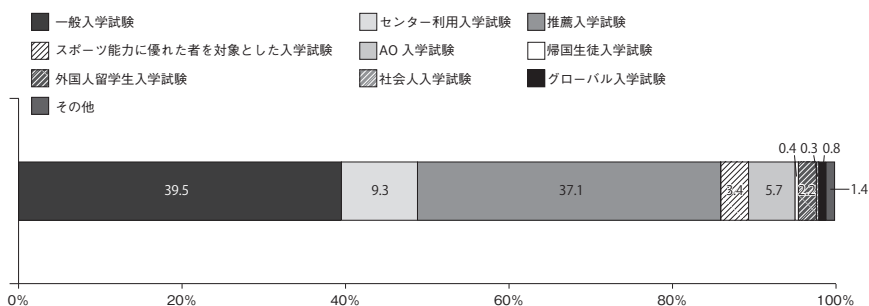
図 I -5-1 GPA別構成比



### (2) 入試種別

入試種別についても、前回調査（2012年度）から調査に加えた項目である。前回より調査項目に「グローバル入学試験」を追加したが、それ以外は同一の調査項目である。一般入学試験が39.5%（前回43.2%）、センター利用入学試験が9.3%（9.5%）、推薦入学試験が37.1%（34.5%）、スポーツ能力に優れた者を対象とした入学試験が3.4%（2.9%）、AO入学試験が5.7%（5.8%）、帰国生徒入学試験が0.4%（0.3%）、外国人留学生入学試験が2.2%（0.9%）、社会人入学試験0.3%（0.0%）、グローバル入学試験0.8%、その他1.4%（2.9%）という結果であった。なお、母集団の入試種別は非公開である。

図 I -5-2 入試形態別構成比

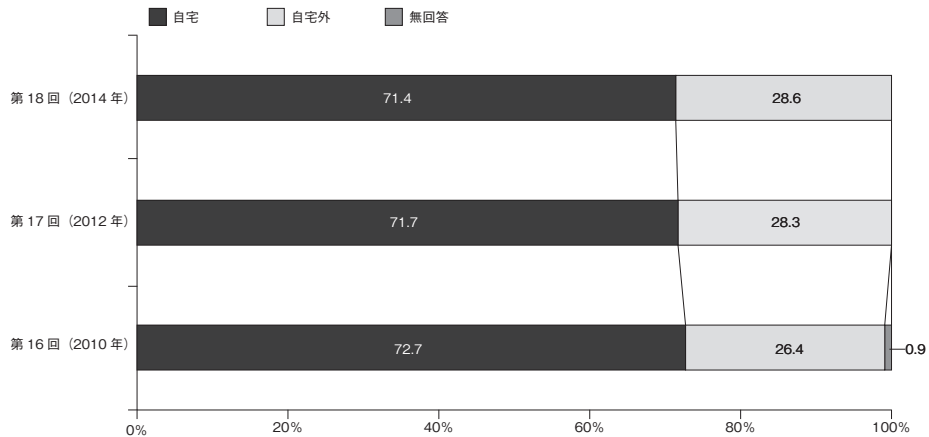


### (3) 住居

住居については、前回調査（2012年度）までは「自宅外」の調査項目を「ワンルームマンション」や「下宿・間借り」など細分化していたが、今回より「自宅」と「自宅外」の2つの項目に見直しを行った。自宅生71.4%（前回71.7%）、自宅外生28.6%（28.3%）と、自宅生と自宅外生の比率は前回とほぼ同様の結果となった。なお、前回調査までの自宅外生の割合は、自宅生と無回答以外の回答を合算し、再集計したものである。

※第17回（2012年）より無回答は除いている。

図 I -5-3 住居別構成比

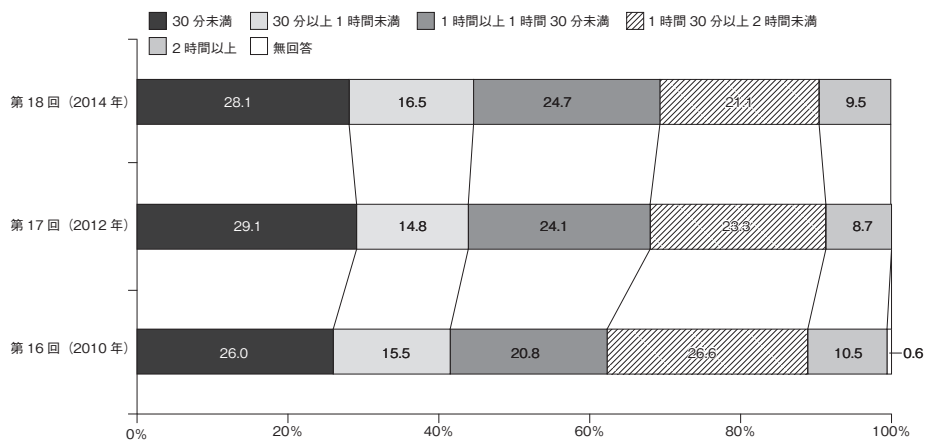


### (4) 通学時間

通学時間については、30分未満の学生が28.1%（前回29.1%）、30分以上1時間未満が16.5%（14.8%）、1時間以上1時間30分未満が24.7%（24.1%）、1時間30分以上2時間未満が21.1%（23.3%）、2時間以上かかる学生が9.5%（8.7%）となった。前回調査の結果とそれほど大きな差はなかった。

※第17回（2012年）より無回答は除いている。

図 I -5-4 通学時間



## (5) 団体への加入

クラブやサークル等の団体への加入の有無については、加入者が74.4%（前回72.8%）であった。2006年の調査以降62.9%、65.4%、71.2%、72.8%と増加傾向が続いている。なお、所属団体の種別については、学内のサークルへの参加が52.1%と半数を超えている。

※第17回（2012年）より無回答は除いている。

図 I-5-5 団体加入の有無

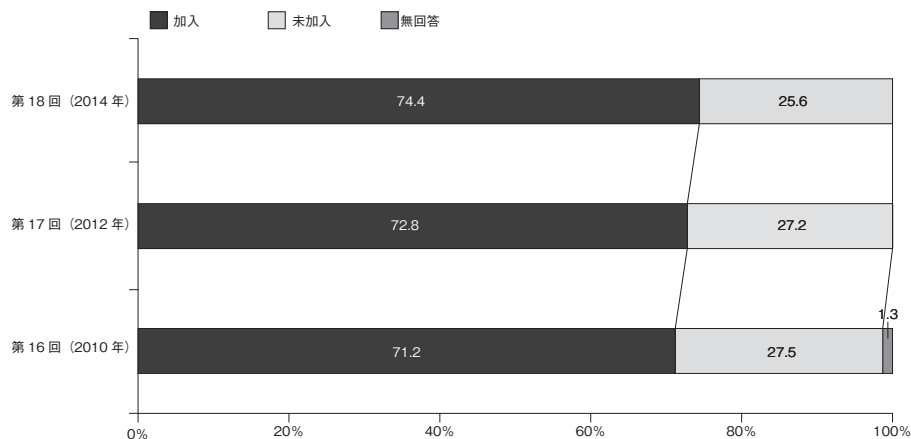
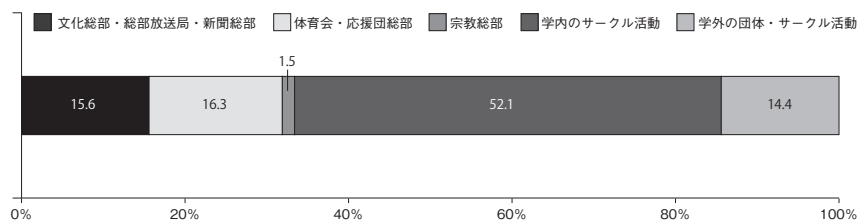


図 I-5-6 団体加入の内訳



## (6) 支出

回答者の1ヶ月の平均支出（授業料、実習費を含まない、自宅外生は部屋代、食費を含む）を1万円単位の階層ごとにみると、自宅生では、一番割合が高かったのは、2万円台が161人で無回答者を含む全体で20.9%（前回21.4%）と前回調査時と同様であったが、前回調査で次点であった3万円台が141人で18.3%（17.2%）と後退し、1万円台が155人で20.1%（16.8%）と1万円台の方が多くなった。1万円未満の学生を含めた3万円未満の学生が47.7%と約半数を占める結果となった。一方、自宅外生は、10万円台が71人で23.0%（27.1%）、次に8万円台が36人で11.7%（11.0%）、12万円台が32人で10.4%（8.4%）という結果は前回同様であったが、10万円台の割合が減少し、12万円台が増加している。

図 I-5-7 1ヶ月の平均支出（自宅生）

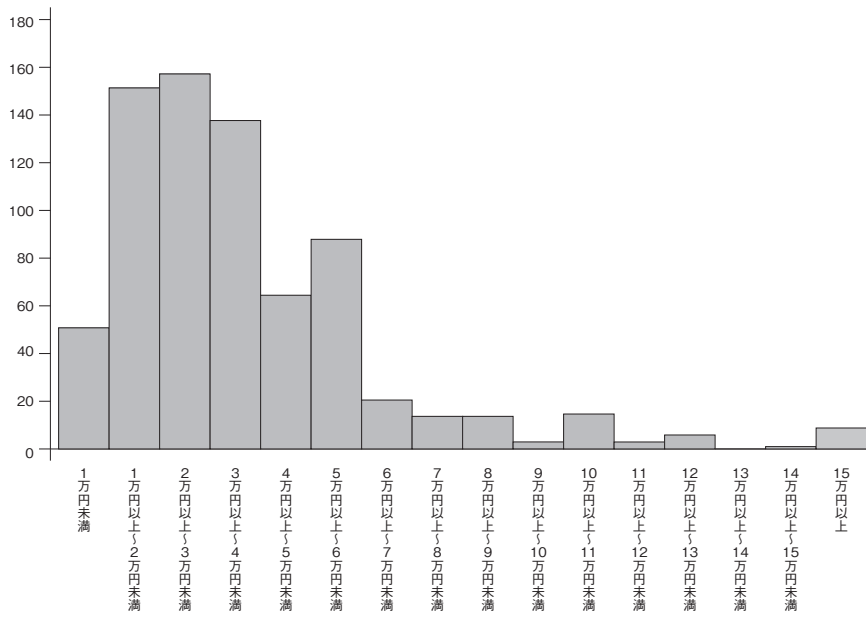


図 I-5-8 1ヶ月の平均支出（自宅外生）

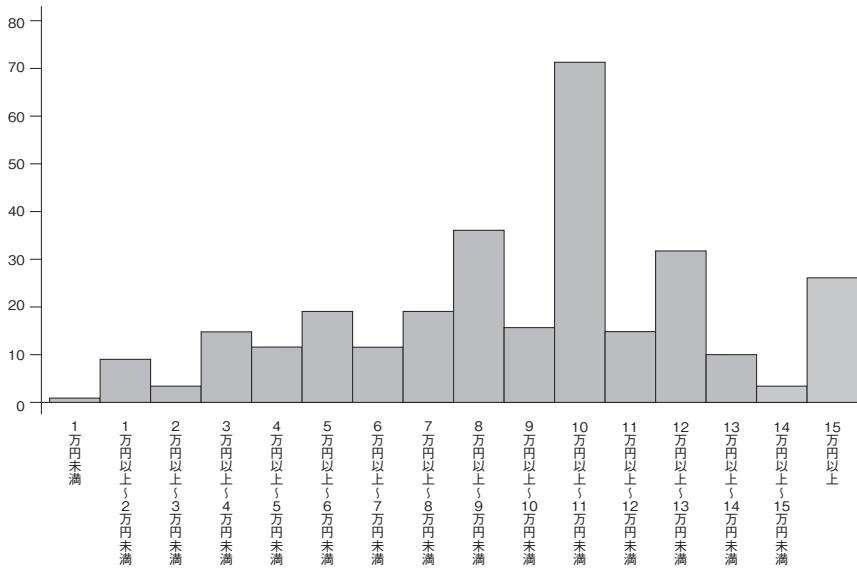


表 I-6-1: サンプルの構成ならびに回答票数・回収率

学部	学年	在学生数 (※)			A 対象者数 (人)			B 回答票数 (人)				回収率%
		男	女	合計	男	女	合計	男	女	無回答	合計	
神学部	1	15	15	30	2	4	6	1	2	0	3	50.0
	2	22	9	31	4	2	6	2	0	0	2	33.3
	3	22	17	39	4	4	8	1	2	0	3	37.5
	4	26	8	34	5	2	7	1	0	0	1	14.3
	合計	85	49	134	15	12	27	5	4	0	9	33.3
文学部	1	223	460	683	44	93	137	11	34	0	45	32.8
	2	230	514	744	40	109	149	10	34	0	44	29.5
	3	254	504	758	40	111	151	6	28	0	34	22.5
	4	300	599	899	67	113	180	17	45	0	62	34.4
	合計	1,007	2,077	3,084	191	426	617	44	141	0	185	30.0
社会学部	1	266	360	626	59	66	125	17	21	0	38	30.4
	2	281	363	644	61	68	129	9	13	0	22	17.1
	3	294	349	643	61	68	129	9	22	0	31	24.0
	4	364	360	724	74	70	144	8	24	0	32	22.2
	合計	1,205	1,432	2,637	255	272	527	43	80	0	123	23.3
法学部	1	407	256	663	81	52	133	27	10	0	37	27.8
	2	406	286	692	89	49	138	18	9	0	27	19.6
	3	426	246	672	77	58	135	16	16	0	32	23.7
	4	533	258	791	111	47	158	11	18	0	29	18.4
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	—
	合計	1,772	1,046	2,818	358	206	564	72	54	0	126	22.3
経済学部	1	461	195	656	92	40	132	16	13	1	30	22.7
	2	475	201	676	95	40	135	19	9	0	28	20.7
	3	524	200	724	112	33	145	21	10	0	31	21.4
	4	577	197	774	111	43	154	16	12	0	28	18.2
	合計	2,037	793	2,830	410	156	566	72	44	1	117	20.7
商学部	1	402	278	680	81	55	136	13	18	0	31	22.8
	2	348	258	606	73	48	121	13	22	0	35	28.9
	3	358	284	642	71	57	128	10	11	0	21	16.4
	4	485	295	780	102	54	156	16	16	0	32	20.5
	合計	1,593	1,115	2,708	327	214	541	52	67	0	119	22.0
理工学部	1	390	125	515	81	22	103	19	11	0	30	29.1
	2	334	122	456	65	27	92	7	4	0	11	12.0
	3	369	120	489	77	20	97	13	6	0	19	19.6
	4	452	100	552	87	24	111	12	7	0	19	17.1
	無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	—
	合計	1,545	467	2,012	310	93	403	51	28	1	80	19.9
総合政策学部	1	224	297	521	48	56	104	13	16	0	29	27.9
	2	243	292	535	45	62	107	9	13	0	22	20.6
	3	270	347	617	56	68	124	7	22	0	29	23.4
	4	307	351	658	57	74	131	11	22	1	34	26.0
	合計	1,044	1,287	2,331	206	260	466	40	73	1	114	24.5
人間福祉学部	1	138	172	310	30	32	62	7	12	0	19	30.6
	2	134	194	328	26	39	65	5	10	0	15	23.1
	3	129	198	327	26	40	66	4	12	0	16	24.2
	4	157	211	368	29	44	73	8	13	0	21	28.8
	合計	558	775	1,333	111	155	266	24	47	0	71	26.7
教育学部	1	116	237	353	24	47	71	7	15	0	22	31.0
	2	116	238	354	25	46	71	4	16	0	20	28.2
	3	125	258	383	19	57	76	1	18	0	19	25.0
	4	124	253	377	29	47	76	8	16	0	24	31.6
	合計	481	986	1,467	97	197	294	20	65	0	85	28.9
国際学部	1	91	191	282	19	38	57	4	9	0	13	22.8
	2	90	166	256	17	34	51	4	11	0	15	29.4
	3	106	176	282	23	33	56	4	10	0	14	25.0
	4	125	205	330	27	39	66	4	9	0	13	19.7
	合計	412	738	1,150	86	144	230	16	39	0	55	23.9
無回答		0	0	0	0	0	0	0	1	1	—	
総計		11,739	10,765	22,504	2,366	2,135	4,501	439	642	4	1,085	24.1

※正規生から休学中や留学中の学生を除いた数

表 I -6-2: 回答者の属性

	学部														学年					性別		
	神	文	社会	法	経	商	理工	総合	人間	教育	国際	無回答	1	2	3	4	無回答	男	女	無回答		
母集団の分布	22,504	134	3,084	2,637	2,818	2,830	2,708	2,012	2,331	1,333	1,467	1,150	0	5,319	5,322	5,576	6,287	0	11,739	10,765	0	
実構成比	100%	0.6	13.7	11.7	12.5	12.6	12.0	8.9	10.4	5.9	6.5	5.1	0.0	23.6	23.6	24.8	27.9	0.0	52.2	47.8	0.0	
回答者数全体	1,085	9	185	123	126	117	119	80	114	71	85	55	1	297	241	249	295	3	439	642	4	
学部・学年・性別構成比	100%	0.8	17.1	11.3	11.6	10.8	11.0	7.4	10.5	6.5	7.8	5.1	0.1	27.4	22.2	22.9	27.2	0.3	40.5	59.2	0.4	
GPA:	実数	%																				
4.00～3.00	143	13.2	3	33	18	8	8	17	2	8	17	15	14	0	1	50	34	58	0	33	110	0
2.99～2.00	427	39.4	2	77	39	50	53	42	25	51	23	42	23	0	0	123	145	159	0	152	275	0
1.99～1.00	180	16.6	1	26	23	27	17	27	21	19	10	4	5	0	1	56	57	65	1	104	75	1
0.99～0.00	8	0.7	0	1	0	1	6	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	3	0	6	2	0
わからない	317	29.2	3	46	43	37	33	32	32	35	19	24	13	0	288	10	11	7	1	140	175	2
無回答	10	0.9	0	2	0	3	0	1	0	1	2	0	0	1	6	0	0	3	1	4	5	1
入試種別:																						
一般入学試験	421	38.8	3	83	43	65	43	48	24	49	29	26	8	0	106	93	107	115	0	174	247	0
センター利用入学試験	99	9.1	1	22	19	8	11	7	7	7	5	4	1	1	23	14	27	34	1	40	58	1
推薦入学試験	396	36.5	1	67	43	41	51	48	44	34	18	27	22	0	116	91	83	105	1	156	239	1
スポーツ・文化・芸術・ボランティア等	36	3.3	0	1	4	4	2	6	0	3	7	6	3	0	13	14	3	6	0	26	9	1
AO入学試験	61	5.6	1	1	6	5	4	1	2	7	6	18	10	0	12	16	15	18	0	19	42	0
帰国生・帰学生入学試験	4	0.4	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	3	0	0	0	4	0
外国人留学生試験	23	2.1	0	3	3	0	3	1	0	6	2	0	5	0	9	6	4	4	0	12	11	0
社会人入学試験	3	0.3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2	0
グローバル入学試験	8	0.7	0	0	2	0	0	0	0	4	0	1	1	0	8	0	0	0	0	1	7	0
その他	15	1.4	0	2	1	1	2	2	1	4	1	1	0	0	1	4	3	7	0	3	12	0
無回答	19	1.8	0	5	2	2	1	5	2	0	1	1	0	0	7	3	3	5	1	7	11	1
住居:																						
自宅	772	71.2	5	142	92	96	81	89	55	71	47	61	32	1	199	183	176	211	3	299	469	4
自宅外	309	28.5	4	43	29	30	36	28	25	43	24	24	23	0	96	57	73	83	0	138	171	0
無回答	4	0.4	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	2	2	0
通学時間																						
30分未満	304	28.0	3	39	27	28	46	35	18	31	24	28	25	0	100	53	67	84	0	151	152	1
30分以上1時間未満	179	16.5	2	26	22	27	24	19	12	18	12	11	6	0	49	48	44	38	0	72	106	1
1時間以上1時間30分未満	268	24.7	1	55	33	28	19	36	17	20	18	27	14	0	66	57	69	75	1	106	161	1
1時間30分以上2時間未満	229	21.1	2	50	31	32	17	22	19	26	9	15	6	0	57	61	48	62	1	74	155	0
2時間以上	103	9.5	1	15	10	11	11	6	14	19	7	4	4	1	24	22	20	36	1	36	66	1
無回答	2	0.2	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	0
団体加入																						
入っている	806	74.3	5	132	95	96	90	96	48	80	57	68	39	0	251	195	166	193	1	329	474	3
入っていない	278	25.6	4	53	28	30	27	23	32	34	14	17	16	0	46	46	83	102	1	110	168	0
無回答	1	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1
団体種別 (団体加入者806名中)																						
文化総部・総務部・総務部	124	15.4	1	35	20	18	15	9	2	6	6	8	4	0	35	27	32	30	0	38	86	0
体育会・応援団総部	130	16.1	0	20	13	12	17	16	5	11	18	13	5	0	48	25	28	29	0	78	51	1
宗教総部	12	1.5	1	6	0	0	0	1	0	1	2	0	1	0	1	6	2	3	0	5	7	0
学内のサークル活動	415	51.5	2	53	52	49	42	51	34	51	22	36	23	0	144	104	79	88	0	159	255	1
学外の団体・サークル活動	115	14.3	0	16	8	17	14	18	6	11	8	11	6	0	18	32	25	40	0	47	68	0
無回答	10	1.2	1	2	2	0	2	1	0	1	0	0	0	0	5	1	0	3	1	2	7	1
平均支出額																						
1万円未満	53	4.9	1	18	5	7	5	5	1	5	2	4	0	0	19	14	8	12	0	12	40	1
1万円以上～2万円未満	165	15.2	0	38	20	26	16	19	13	7	8	12	6	0	57	43	25	39	1	57	108	0
2万円以上～3万円未満	165	15.2	0	31	20	17	15	17	12	20	11	16	6	0	53	37	33	42	0	62	102	1
3万円以上～4万円未満	156	14.4	0	21	20	21	19	20	10	15	8	15	7	0	31	37	41	47	0	61	95	0
4万円以上～5万円未満	78	7.2	0	12	10	9	8	5	6	14	6	6	2	0	14	19	25	20	0	35	43	0
5万円以上～6万円未満	109	10.0	2	20	10	9	11	16	5	13	10	7	6	0	24	23	30	32	0	47	62	0
6万円以上～7万円未満	33	3.0	1	5	2	6	3	1	4	2	3	3	0	0	5	5	10	13	0	16	17	0
7万円以上～8万円未満	34	3.1	0	3	4	4	6	4	3	1	1	6	2	0	10	5	9	10	0	18	16	0
8万円以上～9万円未満	50	4.6	0	9	6	6	3	7	5	4	4	3	3	0	11	9	10	20	0	23	27	0
9万円以上～10万円未満	19	1.8	0	1	1	1	2	2	2	3	2	3	0	0	6	4	7	2	0	13	6	0
10万円以上～11万円未満	86	7.9	2	13	10	5	14	6	8	11	5	5	7	0	19	23	19	25	0	39	47	0
11万円以上～12万円未満	19	1.8	0	3	1	3	1	4	2	2	1	1	1	0	7	1	4	7	0	11	8	0
12万円以上～13万円未満	38	3.5	0	4	7	3	4	4	2	4	5	1	4	0	11	7	12	8	0	17	21	0
13万円以上～14万円未満	10	0.9	1	0	0	2	1	0	3	1	0	0	0	0	4	2	3	1	0	4	6	0
14万円以上～15万円未満	5	0.5	0	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	1	2	0	2	0	2	3	0
15万円以上	35	3.2	2	3	4	3	4	2	3	5	2	2	5	0	8	6	11	10	0	16	19	0
無回答	30	2.8	0	3	3	3	3	3	7	3	2	2	0	1	17	4	2	5	2	6	22	2

※本文中では属性が無回答である回答は、母数に算入していないため、本表の割合とは一部異なる。



